

団体名	山形県国際交流人材育成推進協議会						
事業名	山形県内の家庭への留学生のホームステイ事業						
実施期間	令和元年9月20日～9月22日						
場 所	各ホストファミリーの家庭						
参加者数	外国人留学生	その他外国人	日本人学生	地域住民	スタッフ 大学関係者	その他 (来場者等)	合計
	13			10	1		24名

<実施内容>

令和元年9月20日から9月22日に「山形県内の家庭への留学生のホームステイ事業」を実施しました。この事業は山形県内に在籍する各高等教育機関の外国人留学生(正規生・非正規生は問わない)に対して、山形県内の家庭に2泊3日でホームステイを行うものです。この度、山形大学、東北文教大学、東北公益文科大学から合計13名の留学生が参加しました。また、受入れ先については、10名のホストファミリーにご協力いただくことができました。参加した留学生は、各家庭のホストファミリーや地域住民との交流を行う中で、日本の生活、文化、習慣を体験し、異文化理解を深めていきました。また、ホームステイ中は、ホストファミリーの家族の一員として、様々なことを経験しました。

<記録写真>



ホームステイの様子①



ホームステイの様子②

<参加者からのコメント>

金賢さん(韓国)

ホームステイをしたことがなかったので、高校生の時から憧れていました。日本のドラマをきっかけに日本の文化や日本人に関心を持つようになりました。まさかドラマの中で見た素敵な家で2泊3日のホームステイをするなんて、本当に幸せな時間でした。私は外国人ですが、何の偏見もなく優しく接してくれて、まるで両親のようであり、新しい家族ができた気分になりました。あっという間の3日間であり、このような優しい家族にまた会えることができるかなと考えました。色々なことを学べてとても有益な時間でした。

ウドムスック スリントーンさん(ラオス)
/OUDOMSOUK SOULINTHONE

現地の人と距離が近くなり、地元の話など様々な面白い話ができ大変良かったと思います。また、この地域の食べ物も食べられ、有名なスポットも見られました。ホストファミリーの皆さんも優しく、家族のメンバーの様に歓迎していただきました。日本ならではのおもてなしの文化が感じられるプログラムでした。